



地方通信

を投じて中に落成の見込である。

東北地方

宮古橋の落成

岩手縣下宮古町を貫流する閉伊川を横斷の府縣道釜石宮古線に架する新橋宮古橋は竣工し三月五日盛大なる落成式を舉行し石黒知事の式辭内務大臣の祝辭等があつて同地方稀に見る盛大な舉式であつた。

赤生津橋の施工

岩手縣下前沼町と東磐井郡生母田河津のつて四月ふ北上川の赤生津橋は一萬三千圓兩村を結組合事業として架橋することとな

關東地方

栃木縣の三大橋着工

指定縣道宇都宮水戸線恩川觀光橋は豫算十萬五千圓を以て幅員六米延長二〇八米取付道路二四八米、鐵筋コンクリート、ゲルバ一式橋脚十二臺、國道四號線の荒川橋は豫算八萬八千四百五十六圓氏家片岡間幅員九米延長一三四米取付道路四〇〇米型桁橋、鬼怒川に架する中岩橋は豫算六萬五千圓幅員五・五米延長九一米鐵筋コンクリート、アーチ型橋で此縣下三大橋は近く着工する

千葉縣知事の道路愛護獎勵

由であるが其落成後の交通至便なるは想像するに難くない。

縣下各市町村が時局匡救土木事業の施行によつて道路の開設、改修が續々實現し國府縣道に於て百三十五キロ、市町村道において九百八十六キロ合計一千二百二十一キロに達し高速度交通機關の發達と交通量の増加に伴つて道路の保全、交通の圓滑を期するため石原知事は『道路愛護獎勵規程』を公示し道路愛護會の設立を獎勵し更に青年團、在郷軍人、消防組、女子青年團、婦人會、小學校兒童等一致協力して道路の維持改良につくすことを望んでゐる、一方一般縣民に熟知せしめるため道路愛護共進會を千葉市に開催した。

東京府風致林道の路線

東京府で昭和六年度から五ヶ年繼續事業として總豫算十一萬四千四百四十五圓を以

て施工する奥多摩の風致林道は延長二十萬米で本年度は二萬七千餘圓で、其路線の區別は左の通である。

高尾山―景信山―陣馬山間

一一、五〇〇

恩方村城山―景信山―連絡道中間

八、二〇〇

戸倉村刈寄谷―刈寄山間

川口村今熊山―△點七九五、一間

七、三〇〇

檜原村笹平―△點七九五、一間

三、二〇〇

戸倉村本郷―白杵山間

六、一〇〇

陣馬山―生藤山間

六、三〇〇

檜原村上元郷―白杵山―陣馬山―生藤山中間點

八、九〇〇

檜原村矢澤山小屋―生藤山間

三、四〇〇

生澤山―三頭山間

一六、八〇〇

檜原村入里―生藤山―三頭山、中間點

六、七〇〇

三頭山―御岳山―鋸山―大嶽山間

一六、〇〇〇

小河内村熱海―檜原村―藤原間

九、一〇〇

水川村登斗―鋸山

四、二〇〇

檜原村神戸林道終點―鋸山間

一、六〇〇

水川村海澤林道終點―大嶽山間

五、〇〇〇

七代瀧―大嶽山間

三、四〇〇

檜原村泉澤―大嶽山間

九、一〇〇

吉野村楠木―御嶽山同高線八〇〇の地點

六、七〇〇

成末村小澤峠―棒ノ嶺間

五、五〇〇

三田村平溝―△點八四二、三間

七、六〇〇

三田村澤井上分惣岳山―岩岳間

四、〇〇〇

吉里村大丹波―棒ノ嶺間

二、六〇〇

古里村大丹波―川乘山間

八、二〇〇

水川村除―野川乘山間

一一、二〇〇

水川村倉澤―仙元峠△點一四七二、九間

七、七〇〇

日原鏡乳洞―天目山間

七、九〇〇

日原己ノ戸―七ツ石間

八、七〇〇

日原孫惣谷合流―天祖山より縣界間

一一、一〇〇

棒ノ嶺―雲取山間

七、五〇〇

己ノ戸鷹ノ巢間

二六、三〇〇

小河内村湯場―鷹ノ巢間

七、五〇〇

小河内村奥―鷹ノ巢間

七、五〇〇

六ツ石山小屋―高明山間

四、二〇〇

馬頭刈山―高閣山間

六〇〇

越澤―御嶽山間

二、二〇〇

三頭山―數馬大平間

二、〇〇〇

枋寄―御前山間

二、五〇〇

小曾木―雷電山―平溝間

四、六〇〇

湯久保―御前山間

五、四〇〇

五日市入野―大久野―五日市―小宮村瀧

四、三〇〇

間

四、三〇〇

恩方邊谷―刈寄間

五、七〇〇

府南町田の明朗街道

東京府南多摩郡町田町民待望の大火復興道路は「復興は道路から」とのモットーの下に同町商店街を走る唯一の幹線として歩車道は區分せられ擴張せらるゝこととなつた近日中に近代明朗街として府南に誇り得るに至るものである。

群馬縣萬延橋の開通

利根郡糸之瀬、利南二村を連絡する片品川に架するモダン鐵橋邁進橋は利南、糸之赤、城根各村と沼田とを連絡する産業開發上重要橋として施工中であつたが竣工したので二月九日同橋畔で開通式が舉行せられた。

北陸地方

佐渡一のモダン道

地方通信

新潟縣下佐渡の松ヶ崎村に工費數千圓を投じたモダン道路が二月十四日完成したので同地方民は歡喜して居る、此道路は三年前の大暴風で波に浚はれ岩首、水津村への交通は全く杜絶し馬も通せぬこととなつたので大に交通の不便を感じて居つたが、そゝり立つ岩を切りひらき、バラベツトオール付の護岸工事をも施して完全な道路となつたものである。

富山縣下太田橋架設着工

富山出町間の太田橋は各方面で明年の日滿博覽會前に竣工せらるゝことを待望して居つたが富山縣では工費五萬圓で鐵筋コンクリート橋で延長四四三米幅員五・五米の新橋を企て愈着工することとなつた。

東山地方

山梨縣市川身延留の開道

山梨縣で工費四萬四千六百圓を投じ昭和七年度以來施工中であつた、延長三、三二九米の縣道市川身延線はこの程竣工したので二月二十四日西八代部豊和村下大島居で竣工開通式を舉行した、此道路の開通に依つて近時町勢を進展しつゝある市川町と身延町とは完全に連絡せらるゝこととなつた。

長野縣下萬歲橋の竣工

下伊那郡三種村と下條村とをつなぐ阿智川の萬歲橋は縣費二萬五千圓を投じ架着工事を企て昨年九月着工以來鋭意竣工を急ぎつゝあつたが愈完成し開通することとなつた、之に依つて久しき間交通業間の悩みを感ぜられた惡橋も茲に其姿を變更して交通上の利便を得ることとなつた。

岐阜市の道路工事

岐阜市の都市計畫道路網中の大路開鑿は其工事進捗し岐阜驛西方から徹明町に至る金町線中の一部二四〇・五四米幅員三二・七

三米は工費三十一萬六千餘圓で完成したが其終點から徹明町通の五二八・四米は工費四十一萬三千七百八十四圓で昨年十二月署工し爾來一生懸命で工事を急いで居つたが近く竣工することとなつた、其完成の曉は岐阜第一の道路となつて大に異彩を放つこととなるであらう。

大垣市の新市道の開設

岐阜縣大垣市内の新市道は二十四間路線を撰んで開設し市街美を一新することになつた其計畫に依る路線は本町、東長町線、本室町戸町線、北切石町久瀬川町線、今町線、見取町—中野線、市役所前—竹島町線、南瀬町中央—八丁道線、馬場町—久瀬川線、西小學校—木戸線、久瀬川町の大麗、西線、藤江町明寂寺—女學校線、清水町—北新町線、清水町松濤寺—傳馬町線、宮町—驛前線、外側町—番組町線等十一路線の新開拓および林町國道線、竹島町—南寺内神明社線、本馬場町二つ目橋—今町線、南一色町—笠

木町線の四路線改修などの既決工事に今度は世安町、線藤江町、南新町、南高橋町線水神社北、西久瀬川町南裏の四路線を新たに加へ合計二十四線新道を開設する。

東海地方

愛知縣豊橋市市道の改築

豊橋市では市道四十二路線を撰んで大々的に道路の改修を企て明年度に於て之を實施することとした、其竣工の曉は市の面目を一新するであらう、其路線名と工費豫定額は左の通である。

- 東田岩田線四、七〇〇圓 岩田屋敷坪線
- 五、二六〇圓 岩崎飯村線八、四二四圓
- 寺門島居前線三、三〇〇圓 野依二川線
- 五、〇〇〇圓 野依大清水線二、九四九圓
- 清水瀧の谷線二、六四四 高師佐藤
- 線三、六三〇圓 摩耶線八、一五一圓
- 本郷畑田線八、八九三圓 市場郷中線三、

- 六〇五圓 市場中瀬古學校線四、七七二圓
- 植田停車場線二、二四〇圓 船渡植田線一〇、七九二圓 大崎地下線二、二七圓
- 笠松大清水線五、一〇六圓 駒形五郷線二、二一三圓 町畑小松線七、二六〇圓
- 橋良小池線一四、五二〇圓 小濱花田線九、三二五圓 松島郷中線六
- 九五圓 市場海岸線五、七一九圓 不地東前於泥一七、二二〇圓 瓜郷線四、九四〇圓
- 西浦小見堂線一一、一五三圓 竹ノ内天王線三、六〇〇圓 西下條玉川線三、二〇〇圓
- 三號中村線四、二八七圓 中村作神線一、六六一圓 行合築根線七、九三四圓
- 東臨大海津線六、九四五圓 牟呂本町線五、〇一四圓
- 外神郷中線一、九三二圓 長松公文線二、八四一圓
- 四十二路線總工費二十一萬四千八百九十圓である。

愛知縣の交通安全週間と功勞者表彰

二月十四日から三日間輸溝防止デーとして施行された愛知縣下の交通安全週間における功勞顯著なるものとして海部郡津島青年團、名古屋市西區東柳橋青年團、知多郡東部自動車組合その他青年團および自動車組合四十團體に對し二十一日岩上警察部長から表彰した。

三重縣下町村に於ての

都市計畫畫街路網

三重縣下北牟婁郡屋鷺町は鐵道開通と港灣修築の完成により一日も早く近代都市の實現を期待されるにより縣都市計畫係では銳意街路網設定を急いでゐたがこのほど漸く左のとほり決定した、路線は幹線八つ、准幹線十、この總延長三萬二千メートルである、新停車場と港を結ぶ線、熊野街道を十字交叉させて街路計畫の基準とし生草山遊園、國市濱の名勝、大台ヶ原國立公園、鱒の名漁場九鬼などを聯絡することにしてゐる。

幹線 尾鷲濱、尾鷲驛線九〇メートル
(一一メートルないし一三メートル以下括弧内は道路幅を示す) 相賀、矢河線三、五四〇メートル(八メートルないし一一メートル) 尾鷲海岸線四五〇メートル(一一メートル) 尾鷲港、矢濱線一、七四〇メートル(一一メートル) 名月、中村山線八五〇メートル(八メートルないし一一メートル) 國市濱、上中川井地内に百三十平方メートル、驛前に千百三十平方メートルの廣場を設く。
准幹線 尾鷲港、野地立町

近畿地方

大阪府下河内橋公史蹟道の竣工

大阪府南河内郡川上村觀心寺赤門(正前)前延長四五七メートル(幅五メートル半)の府道移轉改修工事は工費約一萬二千圓を

投じてこのほど竣工した。

舊道は右赤門と楠公學問所中院との間を通つてゐたのを改修して中院の西側へ弓形状に移轉させたもので、これによつて境内は擴張されて今まで赤門と道路を隔て、離れた姿であつた中院が内部に入り赤門から新道に出る緩やかな石段も新裝されて全く面目を一新し、壯麗を極めた昔の盛觀の一部を再現した、なほ右用地は附近地主が楠公六百年祭記念として寄附したものである。

南河内郡の圓明橋竣工

大阪府南河内郡古市町石川に新設施工中であつた圓明橋は今回竣工した、延長は二〇米の木橋で工費三千八百圓である、此架橋の竣工開通に依つて中斷されて居つた府道赤阪柏原驛の聯絡は完全に回復し古市町と國分村との交通は利便を得ることとなつた。

兵庫縣下の産業道路の開設

兵庫縣姫路市では姫路飾磨間の縣道産業道路の開設は總工費二十五萬六千圓(地元負擔二割)延長一里、幅員六メートルの大鋪裝道路で飾磨港と姫路市を結ぶ重要な産業道路だが九、十、十一の三ヶ年繼續事業です。飾磨町、手柄村の分は土地買収を終り近く姫路市の分の土地買収にとりかゝり道路工事は過日來飾磨町側から署工してをり十年度から本格的道路工事に着手し十一年度中に竣工開通の運びとなつてゐる。

奈良と大阪間産業道路 遊覽道路の改修

大阪と奈良とを結び付ける府縣道新大阪奈良線は重要な産業遊覽道路であるので奈良縣當局では機會あるごとに多額の工費を投じてこれが改良に努めてゐるがすでに木縣内區間の大半を竣成したので今後さらに完成への大目的を旨し十年度國庫補助配

當要望など本省の助成方についても極力折衝に努めることになつた。

すなはち現在改修済みのものは奈良から南方へ鋪裝國道を利用し添上郡治道村大字横田でこれと分岐し同地以西は樺木法隆寺線を利用改修し現在生駒郡筒井村における那山箸尾線との交叉點まで竣成、一方西方からは龜ノ瀬國境から王寺町まで出來上つてゐるがこんどさらに縣單獨工事費約七萬圓をもつて筒井から同郡富郷村富雄川左岸まで延長改修し現在の府縣道大阪奈良線と同地で結びつけ既改修道の利用に供するが同延長工事は最近用地買収交渉も大體纏つたので四五月ごろまでには工事竣成の豫定でこれをもつて横田龜ノ瀬間延長一三・七キロ中六・九キロは八・五メートル幅の新道が開通することになる、よつて縣では更に殘餘王寺、富郷間未改修區間六・八キロを改良、縣内區間の完通を急ぐ方針であるが未改修區間の通過道は法隆寺、龍田、王寺など人家稠密な箇所でも多額の工費を要

し概算七、八十萬圓と見積られるので一氣の完成は困難だと見、國庫補助工事その他の方法によつて出來るだけ完通を急ぐ方針で、これが準備として通過路通の實施設計を作成してゐるが現在道路を短縮する新路線の設置も比較線として調査中である、なほ縣土木課ではこれが完通の曉は大阪府の聯絡線が鋪裝道の關係上縣内道路も同時に鋪裝する必要を認め工費計算などを行つてゐるが鋪裝費は概算三十五、六萬圓と見積られてゐる。

奈良縣美吉野橋架替工事

の着手

奈良縣吉野縣吉野上市兩町をつなぐ美吉野橋架換へ工事は愈着手することとなつた其基礎工事は約一萬圓である、このため花の四月大楠公六百年祭その他建武中興六百年記念神竣工などの人出を控へて通行路を閉鎖されることになるので關係町民は種々協議中であつたが本年は下市町千石橋から

吉野川の南側下吉野線街道を通行すること
とし吉野、六田間約一里の改修工事にも着
手した。

奈良の観光道路の舗装

奈良市では観光奈良の緊切な近代施設と
して市民から要望されてゐる道路舗装を十
年度において

油阪、下長慶橋間六三八メートル、菩提
―川上突抜間七八〇メートル、花芝―銅
屋―押小路間四五五メートル、下御門―
北京終間六六三メートル、計三、五三六
メートルにわたり實施するがすでに
舗装済みの餅飯敷、花芝元興寺約千メー
トルを合せてもなほ市道總延長百九十九キ
メートルの二パーセント強に過ぎない、
しかし大軌奈良驛、男圃校前の登大路、省
線奈良驛前から猿澤池にいたる三條通が漸
次縣によつて舗装されることになつてゐ
る。

和歌山の福井橋と熊野 大橋の竣工

日高郡下山路村の日高川に架する福井橋
は工費二萬圓を投じて延長七五米幅員四米
鐵筋コンクリートのモダン橋の施工中で
あつたが今回竣工し縣道龍神南部線の一俤
觀となつた。

和歌山三重兩縣の聯絡道路も熊野大橋の
竣工に依つて全く完成することとなる、橋
は鋼構造垂直材附ワレン型トラストとし
徑間五三・六〇米のもの三徑間及徑間四一・
六〇米のもの六徑間配置し橋面は有効幅員
は六〇〇米仕上は拋物線型、橋脚は井筒式
鐵筋混泥土構造橋臺は大部分配合一、三六
混泥土の重力式である。

中國地方

鳥根縣の架橋事業

鳥根縣では、年度から十六年度にいたる
八ヶ年繼續事業として總工費五十萬六千二
百圓で國、縣道橋梁五十四橋を改築するこ
となつて本年度にては國道十九號―線並
橋三萬圓、松江廣島線―柳橋一萬八千二百
圓、國道十八號線―下田橋五千九百圓、久
手溫泉津線―堤口橋四千六百圓、國道十八
號線―津田橋三千八百圓、同津和野橋一萬
二千圓の六橋を工費合計七萬四千五百圓で
施工するとの事である。

津山市落合橋架設

津山市川崎と勝田郡河邊村をつなぐ加茂
川の落合橋は客年の風水害で流失したが國
庫補助を得て工費六千九百圓を以て長八〇
米幅員四米の木橋架設に着手したが近く落
成することとなつた。

廣島縣々道の工事進捗

廣島縣賀茂郡廣村長濱峠の縣道切下擴張工
事は土地買収の紛糾から終に工事を一時中

止したが地方有力者の盡力で圓滿解決したので再び工事を進めることとなつたので近く完成する。

萩市の觀光路の緻初式

山口縣萩市松本吉田松陰誕生地から東光寺に通ずる觀光道路は萩市在郷軍人及青年團の奉仕の作業で施工することとなつて其緻初式は二月十九日舉行した。

四國地方

香川縣高松市道路網の擴張整理

高德、土讚兩線の全通により目ざましい躍進途上にある高松市は市内の道路狹隘の爲市外の觀光道路と聯絡する上に多大の不便を感ずること久しかつたが市では總事業費三百二十八萬餘圓を以て七ヶ年度都市計畫事業として施工することとした、其路線

數は高松市を築港から鷺田村まで南北に貫く高松港鷺田線を初め東西に貫く西濱中新町線中新町木太線等二十二踏線に涉つて居る完成の曉は道路の都高松を實現する譯である。

高知縣五臺山新路線の竣工

高知縣長岡郡五臺山村三ツ石の埋立番から五臺山橋までの埋立地の新路線は延長三百米幅員三間の海岸道路で今回竣工開通した。

高知縣下地蔵寺村參拜

道路の竣工

五穀豐饒守護の神として知られて居る土佐郡地蔵寺村三寶山鎮座高峯神社への四キロの參道は通行不便であつたが一昨八年度から改修工事に着手し順調な進捗を見この程竣工したので自轉車でも通行し得るに至つた參拜者にはよい福音である。

高知縣大正佐賀線の開通

高知縣高岡郡窪川町幡多郡佐賀村、同郡大正村の三ヶ町村組合道路大正佐賀線は長六九〇米幅員二・八〇米で昨年十月着工したが近く竣工する全線開通の上は大正村田野々、佐賀間十二里が八里に短縮され交通上大なる便利を得ることとなるであらう。

九州地方

福岡市内の鋪裝工事

福岡縣廳横から市役所前を過ぎ右折して電車通りに至る道路鋪裝工事は愈よ一昨十一日紀元節の佳日をトして起工され三月末迄に竣工させる事になつた鋪裝は日一鋪道會社の請負でワービツク鋪裝、側溝は市土木課の直營で工費は總額二萬圓、内縣負擔四千三百三十圓沿道負擔二千九百圓である。

直方の天神橋のモダン化

福岡縣直方市と植木町の境をなす犬鳴川に架す天神橋は近時やうやく腐朽にかたむき自動車の上も橋上を疾走すればグラグラと危険に直面してゐるので直方土木管區ではかねてその改築を企圖してゐたところいよいよ今春四月から總工費五萬圓を投じて架替工事を起すことに決定した、新天神橋は近世式鐵筋コンクリート橋で幅員も現在の二倍に擴大されることになつてゐるので竣工の曉には同地方交通上至大な便利となるだらう。

熊本縣土木管區事務 所長會議

二月八日熊本縣經濟部土木課では縣下九土木管區事務所長を集め縣正廳に於て土木管區所長會議を開催した、經濟部新設し最初の土木管區事務所長會議にて熊本縣松島經濟部部長議長席に着き新官制で生れた經濟部に於て最も大切な役目を持つ土木課の仕事を研究考究して新味を見附て經濟部の生

れ甲斐の有つた事を意味附けるのが主眼らしい議題は農村振興並に早害対策土木事業就勞者に強制貯金勵行の件等目等更生の發芽を培養する經濟部獨特の妙策に始まり一同養成總動員で勸誘する事となり其他道路河川に關する件工事用材料に關する件雨量觀測に關する件慎重審議せられ午後五時散會したが主なる道路に關する事を記せば次の如し

一、修路工夫表彰に關する件
舊來年度末表彰せしを明年より紀元節に一般篤志善行者と同時に表彰する事に改む

二、修路工夫奮勵に關する件
近時勤務状態良好なるも尙一層指導監督する事

三、道路愛護會普及に關する件
(イ)各町村團體に参加勸誘のこと
(ロ)道路愛護に關するポスター及標語等近く懸賞募集のこと、等々

熊本市新興博覽會と 道路工事

熊本市新興博覽會と銘打つて昨秋より觀光と、熊本博覽傳に馬力を掛け折角努力して居たが愈々三月二十五日より五月十三日迄五十日間櫻花の好期に開催する段取りとなれり、熊本市も幹支線共大部分踏面舗裝も行渡つたが今回の熊本博第一會場に至る府縣道熊本木山線中水前寺公園に至る長二〇三八米幅員一八米工費四萬貳千餘圓を以てトペカ式舗裝並に歩道コンクリート舗裝を實施し近く竣工の運びとなつた。

次に是れは亦兵庫縣の六甲ドライブウエーに相似たる熊本市より約三里金峯山登山自動車道路をも此際計畫されて居る是れは前市長故山田珠一氏念願の企にて同郷の先輩たる安達先生迄金峯山へ引張り出し頂上からの絶景に折紙を付けてもらつた熊本市觀光道路の唯一なるものであり後繼熊本市貴族院議員山隈康氏も追善道路事業として

打立つて居られる保修、衛生の上からも施行したきものにて目下金峯山麓例の夏目文豪の筆になる峠の茶屋迄は府縣道熊本小天線あり頂上に至る支線延長も難工事にあらず觀光ドライブウエーとしての大觀は東に大阿蘇の噴炭を見西に有明海を隔て雲仙嶽の普賢の高峯と相對し南に不知火海を廻りて天草島の鳥嶼を指點するなど一幅のパノラマを見る心地し確に景勝の登山道路たるを疑はない。

大分縣佐伯長島間の新道路

大分縣下佐伯、長岡間道路は愈工事に着手することとなつた該道路は延長一二〇〇米幅員七米で中途橋梁二つある其開通は交通上多大の利便を得るであらう。

宮崎縣の重要道路の

開鑿改修

宮崎縣富高土木出張所管内の早害救済土木事業は直營工事が一萬二千圓で椎葉細島

港線中東郷村山陰神社附近五百八十メートルおよび赤谷細島港線中塚原七ツ山間の一千メートルであり更に各町村割當は、富高の一萬二千五百圓を筆頭に岩脇の三千圓等々一萬六千餘圓でそれ／＼その町村地内に重要道路の開鑿或は改修が行はれ目下何れも着手され年度中に竣工の見込である。

大分縣下理想的ドライブウエーの縣道編入

東洋一の雄大を誇る別府ゴルフ場は、龜川、豊岡を経て南端村にいたる道路が頗る險惡のため別府市外龜川町では海軍病院前より内竈を経てゴルフ場に通ずる新道を開鑿したが、急カーブも少く、別府灣を俯瞰し遠く四國、中國をも一眸の中にをさめる絶好のドライブウエーであるが、縣當局はその必要を認めいよ／＼十年度から縣道に編入、大改修を行ひ、沿道に街路樹を植ゑ將來は簡易舗装をなし、理想的のドライブウエーとなす運びとなつた。

臺灣地方

臺北州下の道路網は昭和五年度より十年計畫をもつて着々と改修工事がすゝめられてゐるが、その範圍は基隆を起點とする新竹州との境、新莊の樂生園附近にまで通ずる延長四五キロにおよぶ縱貫道路ならびに州指定道路の延長五百キロといふ廣範圍にわたるもので道路の改修工事とともにそれにとりまふ並木の植樹は當局の最も留意するところと稱されてゐる、右植樹計畫は去る昭和六年度より實施され道路改修の翌年植樹といふ順序ですでに今日豫定の三分の一近くを完了してゐる、すなはち

士林—北投（昭和六年度）カタン、北投—淡水（七年度）ユーカリ、頭圍—礁溪（七年度）ユーカリ、礁溪—蘇澳（八年度）ユーカリ、木麻黃、ビルマナム、景尾—新店（八年度）ユーカリ

などで並木の成長は豫想以上に順調である